

一文の中で、いろいろに形をかえる言葉があります。
国語じてんでは、ふつう、左例の でかこんだ形が、見出し語
になっています。①〜③の見出し語を で囲みましょう。

①例
書かない
書きます
書く
書くもの
書けば
書こう

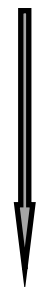
①
青かるう
青かった
青くなる
青い
青い花
青ければ

②
泳がない
泳ぎます
泳ぎたい
泳ぐ
泳ごう

③
しずかだるう
しずかだった
しずかに
しずか
しずかな
しずかならば

二次の言葉を、(れい)のような言い切りの形にしましょう。

(れい) 走った



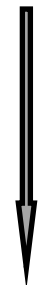
走る

① 食べよう



食べる

② うれしかった



うれしい

③ きれいだった



きれい

三次の言葉を国語じてんに出ているじゅんにならばましょう。

すし

すいか

すす

すず

進む

すいか



すし



すす



すず



進む